



サードパーティ FAX サーバーの連動

- サードパーティ FAX サーバーの連動 (1 ページ)

サードパーティ FAX サーバーの連動

はじめに

Cisco Unity Connection は、以下のサードパーティのファクスサーバーをサポートしています。

- OpenText Fax Server および RightFax Edition。詳細については、www.opentext.com を参照してください。
- Sagemcom Xmedius Fax SP バージョン 6.5.5 詳細については、www.sagemcom.com を参照してください。

サードパーティ FAX サーバーの概要

Unity Connection は、シンプルメール転送プロトコル (SMTP) を使用してサードパーティのファクスサーバーと直接対話します。着信ファクスはサードパーティのファクスサーバーによって受信され、SMTP を使用して Unity Connection サーバーに転送されます。同様に、ファクスをレンダリングまたは着信する場合、ファクスは SMTP を使用してサードパーティのファクスサーバーに転送されます。

サードパーティのファクスサーバーに送信されるファクスまたは電子メールのメッセージに添付ファイルが含まれる場合、Unity Connection は設定時に選択されたファイル名の拡張子の一覧に一致する添付ファイルだけを送信します。サードパーティのファクスサーバーがサポートしている他のファイル拡張子も追加できます。

ファクス機に送信できない添付ファイルのファイル名は、メッセージの下部に表示されることに注意してください。

サードパーティ FAX サーバーの管理

Fax サービスの管理は、Cisco Unity Connection Administrationではなく、サードパーティの Fax サーバーで実行されます。サードパーティの Fax サーバーの管理を使用して、次の機能を処理します。

- ユーザ メールボックスへの受信ファクス メッセージの転送
- 受信ファクス メッセージの管理およびログイン
- 発信ファクス メッセージの管理およびログイン
- レポートの実行、カバー ページの作成、最低コストルーティングの評価などの追加機能

Cisco Unity Connection Administration は、サードパーティ FAX サーバーまたはサードパーティ FAX サーバーによって提供されるサービスを管理するために使用されることはありません。

ユーザーがファクスメッセージを管理する

サードパーティのファクスサーバーを Unity Connection と統合すると、ユーザーは表 1: [ファクスメッセージの管理に使用可能なクライアント](#) に示すクライアントを使用してファクスメッセージを管理することができます。ユーザーは、例えば、電話や Messaging Inbox からファクスメッセージを管理する前に、サードパーティのファクスサーバーに追加されなければならないことに注意してください。

表 1: ファクスメッセージの管理に使用可能なクライアント

クライアントアプリケーション	詳細
Unity Connection の電話メニュー	<p>ユーザーは、電話で Unity Connection にサインインすると、他のメッセージと一緒にリストされた新しいファクスメッセージを聞くことができます。ファクスメッセージの場合、Unity Connection はメッセージプロパティ（送信者、日付、時刻など）と音声の注釈だけを再生します。ファクスの内容は再生されません。ユーザは、ファクスメッセージにプライベートのマークが付いていない場合にそのメッセージを他のユーザに転送することや、ファクスメッセージが他のユーザからのものである場合にボイス メッセージでファクスに返信することができます。</p> <p>ユーザはファクス番号を追加または変更できます。</p> <p>システムにファクス サーバがあり、発信ファクス番号が設定されている場合、ユーザは自分のファクスメッセージをファクス機に送信できます。ファクスメッセージに添付ファイルがある場合、Unity Connection は設定時に指定されたファイル拡張子が付いている添付ファイルだけをレンダリングします。その他のファイル拡張子が付いている添付ファイルは削除され、Unity Connection はそのファイル名をファクスメッセージの末尾に記載します。</p>

クライアントアプリケーション	詳細
Messaging Assistant	<p>ユーザは、電話機またはポケットベルで新規ファクス メッセージの到達通知を受信できます。ユーザーは電話で通知デバイスを有効にできますが、Messaging Assistant を使用して次のことを行う必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ファクス メッセージの到着通知の設定 • ユーザが選択した通知デバイスの通知スケジュールの設定
サードパーティ製の IMAP クライアント	<p>サードパーティ製の IMAP クライアントを使用して、ファクスメッセージをダウンロードできます。サードパーティ製 IMAP クライアントワークステーションでファクスメッセージを表示するには、ワークステーションにサードパーティ製ビューワーアプリケーションがインストールされているか、ファクスメッセージがクライアントワークステーションでの表示に対応している必要があります。</p> <p>ユーザは、ボイス メッセージを転送する場合と同じ方法で、他のユーザにファクスメッセージを転送することや、ファクスメッセージが他のユーザからである場合にボイス メッセージで返信することができます。ファクスメッセージでは、ユーザは電子メールメッセージを処理する場合と同じ方法で、メッセージツールバーのボタンを使用してメッセージを管理できます。</p>



- (注) ユーザーがファクス機にファクスメッセージを送信できないようにするには、Cisco Unity Connection Administration の [ユーザー (User)] > [ユーザーの基本設定の編集 (Edit User Basics)] ページで、そのユーザの [発信ファクス サーバ] フィールドにファクス サーバを設定しないようにします。ファクス機にファクスメッセージを送信できないようにした場合でも、ユーザはファクスメッセージを受信することや、他のユーザに転送することができます。

音声とファクスでの 1 つの Direct-Inward-Dial (DID) 番号のサポート

Unity Connection は、音声コールとファクスコールの両方の受信に 1 つの DID 番号を使用することをサポートしています。この設定では、着信コールは CNG (ファクス) トーンを検出できる Cisco ゲートウェイに転送されます。CNG トーンが検出された場合、ゲートウェイはファクスコールを Cisco Fax Server に転送します。CNG トーンが検出されなかった場合、ゲートウェイはその音声コールを電話システムに転送します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。